

2022年度 大学生・大学院生向け国際協力量解講座（案）  
国際協力量解講座 プログラム概要

※本プログラムは2022年4月現在の予定です。「テーマ」は基本的に変更しませんが、諸般の事情により、講師やプログラム内容・時間・順序等が変更になることがあります。

1. 基本情報

|            |   |
|------------|---|
| 1) プログラム名: | 大学生・大学院生向け国際協力量解講座  |
| 2) 担当者名:   | 荒井 英恵   |
| 3) 期間(日数): | 2022年8月22日(月)～8月26日(金) 5日間  |
| 4) 定員:     | 30名程度   |
| 5) 言語:     | 日本語   |
| 6) 主な対象学生: | 国際協力について関心があり、将来、開発途上国の援助に従事したいと希望する大学生・大学院生<br>専門分野は特に問わないが、英語でディスカッション出来るものが好ましい。 |

2. コンテンツ

|           |  |
|-----------|--|
| 本プログラムの目的 | 国際協力量解経験者からの講義、国際協力や社会課題解決に深く関連したワークショップ等を通じて、国際協力を深く理解し、国際社会の課題に主体的に向き合う意識・姿勢を獲得する。その結果として将来的に、国際協力の担い手やグローバル人材として、持続可能な社会の構築に貢献することが期待される。 |
|-----------|--|

日程表

1日目：2022年8月22日（月）

| 場所    | 時間          | テーマ                            | 講師等                    | ねらい   |
|-------|-------------|--------------------------------|------------------------|---|
| オンライン | 10:00-11:00 | オリエンテーション                      | ジールエム・インスティテュート (GLMI) | ●プログラムの目的・流れを理解する<br>●参加者の緊張を和らげる<br>●参加者が互いの背景や関心を把握する                                     |
|       | 11:00-12:10 | 世界の課題とSDGs<br>(途中 休憩10分)       | JICA筑波                 | ●国際社会で取り組むべき課題は幅広く複雑に関連し合うことを理解する<br>●SDGsについて理解する<br>●現在における持続可能な社会の構築やSDGs達成への寄与の重要性を理解する |
|       | 12:10-13:00 | 社会課題とのつながりや社会システムを省察するワークショップ  | GLMI                   | ●世界の課題を自分事として(改めて)理解する<br>●個人・組織・社会の意識・行動が基盤となることを理解する                                      |
|       | 13:00-14:00 | 昼休憩                            |                        |   |
|       | 14:00-15:10 | 日本のODAとJICA事業の概要<br>(途中 休憩10分) | JICA筑波                 | ●日本のODAの目的や仕組みを理解する<br>●JICAの事業・プロジェクトの流れを理解する  |
|       | 15:20-16:30 | JICAのプロジェクトと開発コンサルタントの仕事の具体的事例 | 外部講師                   | 特定のJICAプロジェクトが何を指し、どのようなアプローチで課題を解決し、日々どのような仕事をしているのかを知る                                    |

2日目：2022年8月23日（火）

| 場所    | 時間          | テーマ                                 | 講師等     | ねらい  |
|-------|-------------|-------------------------------------|---------|--|
| オンライン | 10:00-10:40 | 前日のシェアリング                           | GLMI    | 前日までに獲得した知識や経験を構造化する   |
|       | 10:40-11:50 | 国際協力の多様なアクターとJICAとの連携<br>(途中 休憩10分) | JICA筑波  | ●NGO・個人等の市民社会や民間企業も国際協力に取り組む重要なアクターであることを理解する<br>●JICAがあらゆるアクターとの連携を構築し、発展させていることとその有効性を理解する |
|       | 11:50-13:00 | 昼休憩                                 |         |  |
|       | 13:00-14:20 | NGOのプロジェクトの具体的事例<br>(草の根技術協力事業)     | 外部講師    | 特定のNGOプロジェクトが何を指し、どのようなアプローチで課題を解決し、日々どのような仕事をしているのかを知る                                      |
|       | 14:20-14:30 | 休憩                                  |         |  |
|       | 14:30-16:00 | JICAボランティア事業の概要と具体的事例               | 元JOCV隊員 | JICAボランティア事業の概要やJICA海外協力隊の活動を知る  |

3日目：2022年8月24日（水）

| 場所          | 時間          | テーマ                    | 講師等          | ねらい   |
|-------------|-------------|------------------------|--------------|---|
| JICA筑波      | 10:00-10:40 | 前日のシェアリング              | GLMI         | 前日までに獲得した知識や経験を構造化する  |
|             | 10:40-13:00 | 開発現場シミュレーション《休憩10分を含む》 | GLMI         | 開発現場での動きや発生しうる(ステークホルダーの利害関係や社会配慮などの)業務・活動上の課題のイメージを習得する      |
|             | 13:00-14:00 | 昼休憩                    |              |   |
|             | 14:00-15:20 | 民間連携事業の具体的事例           | 外部講師         | 特定の民間連携事業が何を指し、どのように製品・サービスを活用し、日々どのような仕事をしているのかを知る           |
|             | 15:20-15:30 | 休憩                     |              |   |
|             | 15:40-16:20 | 国際協力の仕事                | JICA開発協力人材室他 | ●国際協力分野の仕事の種類や必要な能力・経験・スキル、キャリアパスの例等を知る<br>●キャリアについて相談する機会を得る |
| 16:20-17:30 | キャリア相談会     |                        |              |   |

4日目：2022年8月25日（木）

| 場所     | 時間          | テーマ              | 講師等    | ねらい  |
|--------|-------------|------------------|--------|--|
| JICA筑波 | 10:00-13:00 | PCM研修①           | GLMI   | ●問題分析の手順・留意点を理解する<br>●目的分析の手順・留意点を理解する         |
|        | 13:00-14:00 | 昼休憩              |        |  |
|        | 14:00-14:30 | JICA筑波施設見学       | JICA筑波 | 研修員受入事業とJICA筑波の業務を理解する                         |
|        | 14:30-17:00 | PCM研修②《休憩10分を含む》 | GLMI   | ●プロジェクト選択の手順・留意点を理解する<br>●PDM要約・投入の手順・留意点を理解する |

5日目：2022年8月26日（金）

| 場所    | 時間          | テーマ                        | 講師等         | ねらい   |
|-------|-------------|----------------------------|-------------|---|
| オンライン | 10:00-10:30 | PCM研修③                     | GLMI        | ●PCMに対する理解を確保する<br>●PDM全体の読み方とPOの重要性を理解する   |
|       | 10:30-11:30 | プロジェクトの要約と投入の発表            | GLMI        | ●国際協力プロジェクト立案のイメージを獲得する   |
|       | 11:30-11:40 | 休憩                         |             |   |
|       | 11:40-12:30 | 「持続可能な社会」の構築プランを考えるワークショップ | 外部講師/GLMI   | ●国際協力より広い範囲の社会課題の解決を考える機会を経験する<br>●バックキャストの考え方を習得する<br>●自身の国際社会における立ち位置と関わり方を意識する |
|       | 12:30-13:30 | 昼休憩                        |             |   |
|       | 13:30-14:30 | 「持続可能な社会」の構築プランを考えるワークショップ | 外部講師/GLMI   | 同上  |
|       | 14:30-15:30 | 「持続可能な社会」の構築プラン発表          | GLMI/JICA筑波 | ●社会のシステムチェンジのイメージを獲得する  |
|       | 15:30-15:40 | 休憩                         |             |   |
|       | 15:40-16:30 | 最終シェアリング                   | GLMI/JICA筑波 | ●考えや価値観、強み、弱みなど、自身の様々な特徴に気づき、あるいは再認識する  |
|       | 16:30-17:00 | クロージング・アンケート回答             | GLMI/JICA筑波 |   |

3. 留意事項

- 国際協力に関する基礎的な知識を得ると共に、国際協力の業務について学べる内容となっています。
- ディスカッション、ワークショップなど参加型のセッションでは、積極的に参加する姿勢を求めます。
- 原則、全日程の出席が必要となります。ネットアクセス可能な範囲で参加。
- 感染防止対策へのご協力をお願いします。発熱、咳・咽頭痛・息苦しさなどの風邪症状がある場合、体調がすぐれない方、味覚、嗅覚異常、疲労感や倦怠感を強く感じる方は参加をご遠慮ください。

4. 学生さんへ一言

将来、国際協力に関わりたい、グローバルな環境で仕事がしたい、社会に貢献できるキャリアを重視したい等、積極的な学生の参加を歓迎します。授業で学ぶ国際協力以外にも現場レベルでの国際協力の取り組みについて学びたいと考える人にお勧めです。